

谷山建夫氏が

黄綬褒章を受章

2022年春の褒章受章者が4月28日付で発表されました。受章者は全国で688人と20団体で、京都府内からは23人と1団体です。

府内での受章者の内訳は、人命救助に尽力した人を顕彰する「紅綬」が2人、社会奉仕活動の功績をたたえる「緑綬」が1団体、商工業などの業績を顕彰する「黄綬」が14人、学術研究などの分野で活躍した人に贈られる「紫綬」が1人、社会福祉や公共の仕事に尽力した「藍綬」が6人でした。

現在、農事組合法人「京丹波ほたるの里」の顧問として関わっていただいています谷山建夫氏が受章されましたのは、「黄綬褒章」です。商工業などの業績を顕彰するもので、その業務に功劳のあった人に授与されるものです。

耕作放棄地の増加に歯止めをかけようと、2007年に安井地区、塩田谷地区の2集落に呼びかけ、当法人の設立に尽力していただきました。

この度の受章おめでとうございます。



美しいふるさとをみんなの力で守っていこう！